

科 目	健康問題のある高齢者の看護				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	2 年
講師名	③藤田景子				
実務経験	③看護師(医療機関)				
ねらい	老年期の身体・心理・精神的な徴候と看護、社会資源について理解する。				
目 標	1. 老年者の心理・精神的な徴候の特徴を理解し、老年性認知症の看護を学ぶ。 2. 身体可動性のある患者の看護について理解する。 3. 老年期の対象の在宅・施設におけるケア、ターミナルケアについて理解する。				
授業計画					
回	内 容				
1～2	心理・精神的徴候に焦点をあてたアセスメントとケアの技法				
3～5	老年性認知症の看護				
6～15	身体可動性の障害をもつ老年者の看護 陳旧性多発性の脳梗塞をもつ患者の看護 老年期のターミナルケア 各施設における看護ケア 高齢者を介護する家族の支援				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験 75%、レポート 15%、課題提出状況 10%を総合して評価する。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	老年看護(病態・疾患論):医学書院 看護過程に沿った対症看護(第 5 版):学研				